

名称等	市立図書館「夏休み子ども講座」の開催
実施日時	平成29年8月5日(土曜日) 13時30分～15時
場所	市立図書館4階視聴覚ホール (沼津市三枚橋町9番1号 電話 055-952-1234)
担当	教育委員会事務局 市立図書館 代表 055-952-1234

1 内容

市立図書館では、子どもたちが夏休みを利用して行う学習や体験に役立ててもらうため、毎年さまざまなテーマで「夏休み子ども講座」を開催しています。

今年度も下記のとおり開催しますので、その受講者を募集します。

2 講座の概要と受講者募集

テーマ	「3万年前の航海」～黒曜石を求めて海を渡った石器時代の人々～
講師	池谷 信之 氏 (明治大学黒曜石研究センター研究員 元沼津市文化財センター学芸員)
日時	8月5日(土) 13:30～15:00 (開場13:00)
会場	市立図書館4階 視聴覚ホール
対象	小学生(保護者同伴可)
定員	200人(同伴者含む。先着順)
受講料	無料
申込方法	7月13日(木)9時30分から、電話または図書館カウンターにて受付
申込先	市立図書館 電話 055-952-1234

3 特徴

かつて旧石器時代の人々は海を渡る能力がなかったと考えられており、日本列島への人類の渡来も、氷河時代に大陸との間に形成された陸橋を通過してきたと説明されていた。しかし、最近の研究の進展により、新人(ホモ・サピエンス)には長距離を航海する能力があることが明らかにされた。特に3万8千年前に始まる伊豆半島から神津島への黒曜石を求めた渡海は、人類史上最古級の航海と考えられている。

講座では、石器時代に石器の材料となった黒曜石の重要性を考えることから始め、黒曜石はどこで生まれるか、神津島の産地を例にとりて説明する。さらに限られた道具しかない時代の舟づくりや航海の難しさについても理解を深める。また昨年、沖縄の与那国島ー西表島の間で行われた『三万年前の航海徹底再現プロジェクト』の実験航海の様子も、現地での写真を使って紹介する。

池谷 信之 (いけや のぶゆき)

- ・ 明治大学黒曜石研究センター員
- ・ 元沼津市文化財センター学芸員



■ 略歴

1959年 伊豆の国市生まれ。明治大学大学院文学研究科修了。博士（史学）。少年時代、近所に落ちている弥生土器を拾い歩いて古代への夢を膨らませたことが、大学で考古学を学ぶきっかけとなった。

黒曜石の産地を科学的に分析し、産地から遺跡までの運搬ルートを究明する研究を専門としている。黒曜石を求めて伊豆諸島の神津島に渡っていった旧石器や縄文時代の人々に関心を寄せている。



■ 受賞・表彰歴

- 2006年 尖石縄文文化賞
- 2010年 静岡県文化奨励賞
- 2011年 日本考古学協会賞大賞
- 2012年 日本文化財科学会 第6回 奨励論文賞
- 2016年 2015年度 日本旧石器学会賞



■ 著書

- 『黒潮を渡った黒曜石 みたかだんま 見高段間遺跡』
- 『黒曜石考古学』
- 『縄文/弥生文化移行期の黒曜石研究Ⅰ・Ⅱ』

上の2冊は
図書館にあるよ

ほか、数々の論文を発表。



■ 講師監修 人類史上最古の航海（想像）図

